

2. 事前対策項目について

大阪港の事前対策

(達成時期：短期＝～R6年度、中期＝R7年度以降)

区 分		項 目	対 策	検討状況	目標時期	実施機関
初動時の円滑化		通信手段の確保	・大阪港BCP協議会構成員の有線以外の通信手段確保、保有を推進する。	完了	—	構成員
		訓練等の実施	・情報伝達や応急復旧方針決定等の図上訓練等を実施する。	随時	—	
		大阪港BCP協議会の構成員のBCPへの反映	・大阪港BCPを協議会構成員のBCPや防災計画等に反映する。	完了	—	
		大阪港BCPの改訂	・最新の知見や訓練結果等を踏まえ、大阪港BCPを改訂する。	随時	—	
		被災点検項目の設定	・港湾施設の復旧を考慮した被災点検項目及び内容を設定する。	完了	—	近畿地方整備局・大阪港湾局
物資輸送の円滑化	共通事項	航路・泊地の啓開等に必要な手続き	・迅速な航路・泊地の啓開等について、手続きに必要な書類等に関する関係者との事前協議を進める。	完了	—	近畿地方整備局・大阪海上保安監部・大阪港湾局
		燃料の確保	・応急復旧対応に必要な燃料確保について検討する。 (船舶・車両等)	未達成	中期	構成員
		瓦礫や漂流物、コンテナ等の仮置き場候補地の検討	・航路・泊地の啓開作業時に必要となる瓦礫や漂流物、コンテナ等の仮置き場候補地を検討する。	完了	短期	大阪港湾局
		船舶の入出港手続きに関する対応	・災害の発生に伴い、現在のEDIシステムが停電等により使用不可となった場合に備え、船舶の入出港手続きに関する対応のマニュアル化等について検討する。	完了	—	大阪港湾局
		代替港湾の検討	・広域災害時の代替港湾との連携を推進する。	未達成	中期	近畿地方整備局・神戸市港湾局・大阪港湾局
	緊急物資	大阪港における輸送体制の強化	・大阪港における緊急輸送体制強化にむけた取り組みを進める。 (港運協会と連携した荷役体制の強化 など)	完了	—	近畿運輸局・大阪港湾局 大阪港運協会・大阪港タグセンター事業協同組合・大阪湾水先区水先人会
		船舶の高潮・暴風対策の推進	・船舶の避難方法や固縛方法等の高潮・暴風対策を推進する。	完了	—	構成員
	国際コンテナ	被災コンテナ処理対策の検討	・大量に被災コンテナが発生した場合、処理するための手順を整理するなど必要な対策について検討する。	完了	—	大阪港湾局・大阪港運協会・大阪港埠頭(株)・阪神国際港湾(株)
		荷役機械の代替方策等の検討	・ガントリークレーン等の荷役機械が故障した場合の代替方策等を検討する。	完了	—	
		電源の浸水対策の推進	・電気系設備の嵩上げ、止水措置、耐水機能の改善等、浸水対策を推進する。	完了	短期	
		非常用電源の確保	・オペレーションシステム、リーフアー、照明灯等のための非常用電源を確保する。	未達成	中期	
		電気設備の復旧手法の検討	・仮設電源の導入等、早期に電気設備を復旧するための手法を検討する。	継続検討	短期	

 : R6年度取組項目

 : 達成済み項目

2. 事前対策項目について

(2)令和7年度取り組み項目(案)

1)燃料の確保:(物資輸送の円滑化:共通事項) ※継続検討

○対策:応急復旧対応に必要な燃料確保について検討する。(船舶・車両等)

○目標時期:中期

○実施機関:構成員

2)代替港湾の検討:(物資輸送の円滑化:共通事項)

○対策:広域災害時の代替港湾との連携を推進する。

○目標時期:中期

○実施機関:近畿地方整備局、神戸市港湾局、大阪港湾局